

一葉会ウォークのご案内

NHK大河ドラマ「真田丸」の旧跡を巡る大坂城ウォークにご参加ください。

平成28年10月16日（日）環状線「玉造駅」10時集合（小雨決行）

大阪市天王寺区

歴史と文教のまち 天王寺

大阪市天王寺区は、大阪市のほぼ中央、上町台地の真ん中にある位置を占める。古代から難波津を望むこの台地は、人々が行き交う政治経済の要衝の地であった。区内には、1400年の歴史を誇り、聖徳太子の建立とされる「四天王寺」をはじめ200余りの寺社があり、また、「大阪市立美術館」や「天王寺動物園」など歴史的・文化的施設も充実している。真田幸村ゆかりの地としても、真田の抜け穴跡がある「三光神社」、大坂夏の陣で幸村が本陣を構えた「茶臼山」、幸村が最期を迎えた地とされる「安居神社」など数多くあり、とりわけ、幸村が大坂城の出城「真田丸」を築いた地でもあります。

心眼寺

元和8年(1622年)、豊、白雉が幸村とその大助の冥福を願って建立した寺で、門前に真田家の家紋である六文銭が彫られている。慶長19年(1614年)の大坂冬の陣では、難不落の大坂城唯一の拠点とも豊臣秀吉が傾いた。真田丸を築き、そこで徳川方と壮絶死闘を繰り返した。門前には「真田幸村出城跡碑」があり、境内には幸村の墓が建てられている。

【場所】大阪市天王寺区御田町2-22
☎TEL.06-6764-0630

四天王寺

推古天皇元年(593年)に日本仏教最初の官寺として聖徳太子により建立されたとされ、南北一列に並ぶ伽藍配置は四天王寺様式と呼ばれる。たび重なる戦火や災害に乱舞われ、多くが消失しましたが、現在の伽藍は昭和38年(1963年)に再興された。境内には、聖徳太子の御堂を信る「太子殿」や、日本庭園の「榎原浄土の庭」などがある。聖徳太子を偲んで毎年4月22日におこなわれる「聖徳会舞楽大法要」では、重要無形民俗文化財の「天王寺舞楽」が披露される。

【場所】大阪市天王寺区西天王寺1-11-18 ☎TEL.06-6771-0866

茶臼山(天王寺公園内)

慶長19年(1614年)の大坂冬の陣で家康の本陣となり、慶長20年(1615年)の夏の陣では幸村が布陣し激戦地となった茶臼山は、奈良時代に和気清春(わけのきよはる)が河内川の流水を雨に引こうとした河成池とともに、天王寺公園の風景に取り入れられている。平成26年(2014年)には、大坂の陣の戦没者の鎮魂と奉子の堂が、までも無くようと、一心寺の寄贈により「大坂の陣茶臼山史跡碑」が建立されました。

【場所】大阪市天王寺区茶臼山町1-108 ☎大阪市天王寺動物園事務所 TEL.06-6771-0808

三光神社

大坂城南東の丘陵真田山に鎮座し、昔は船山神社と稱したが、全国的には真田山の三光の名称の方がよく知られ今では三光神社となった。慶長19年(1614年)の大坂冬の陣の頃、幸村がこの地に御月城(えんげつじょう)と名付ける幕を築き、大坂城まで通じる暗道を作ったと言われている。現在も「真田の抜け穴」として保存されている。境内には昭和62年(1987年)に建立された幸村の銅像があり、その土台には信州上田の真田家の菩提寺から運ばれた真田石が使われている。

【場所】大阪市天王寺区玉造町14-90 ☎TEL.06-6761-0072

安居神社

境内には、天王寺しる水のひとつ「御鏡(かみしず)めの井」のほか、「真田幸村1死跡之碑」と、兜を脱いで休む幸村の銅像が建つ。慶長20年(1615年)の大坂夏の陣で家康と戦った幸村が、傷つきのこの神社まで逃れてきたところを越前兵に急襲され、戦死したとされている。

【場所】大阪市天王寺区御田1-3-21 ☎TEL.06-6771-4002

真田幸村の遺徳を継ぐ

◎大阪市天王寺区の観光に関するお問い合わせはこちら
 (大阪市天王寺区技術市民協働課) 大坂観光局 大阪市天王寺区真田町26-33
 TEL.06-6774-0734 <http://www.city.osaka.lg.jp/tourism/>

2016 大坂城ウォーク

JR 環状線 玉造駅（10時集合） → 三光神社 → 善福寺 → 心眼寺
 → 大阪城公園（昼食） → 茶臼山 → 一心寺 → 安居神社（15時解散）

（緊急連絡先）050-7300-7330 釣本まで